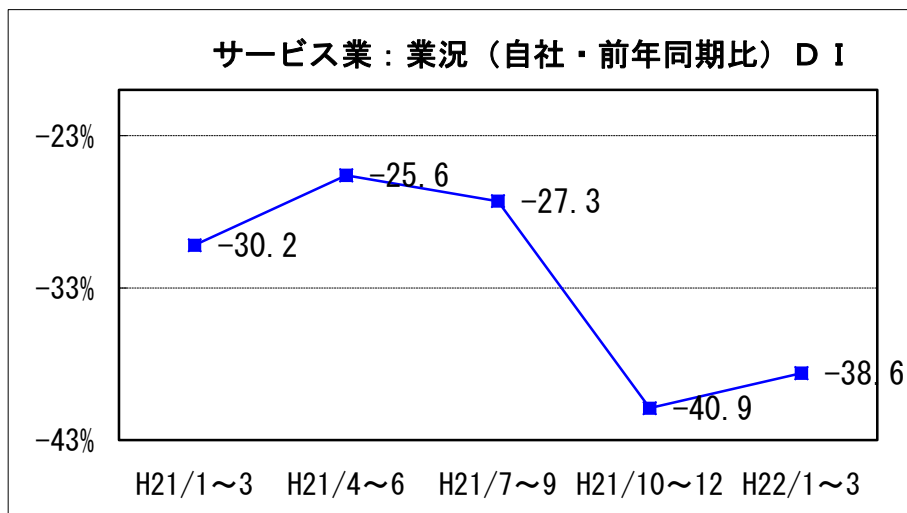


## 5. サービス業の動向

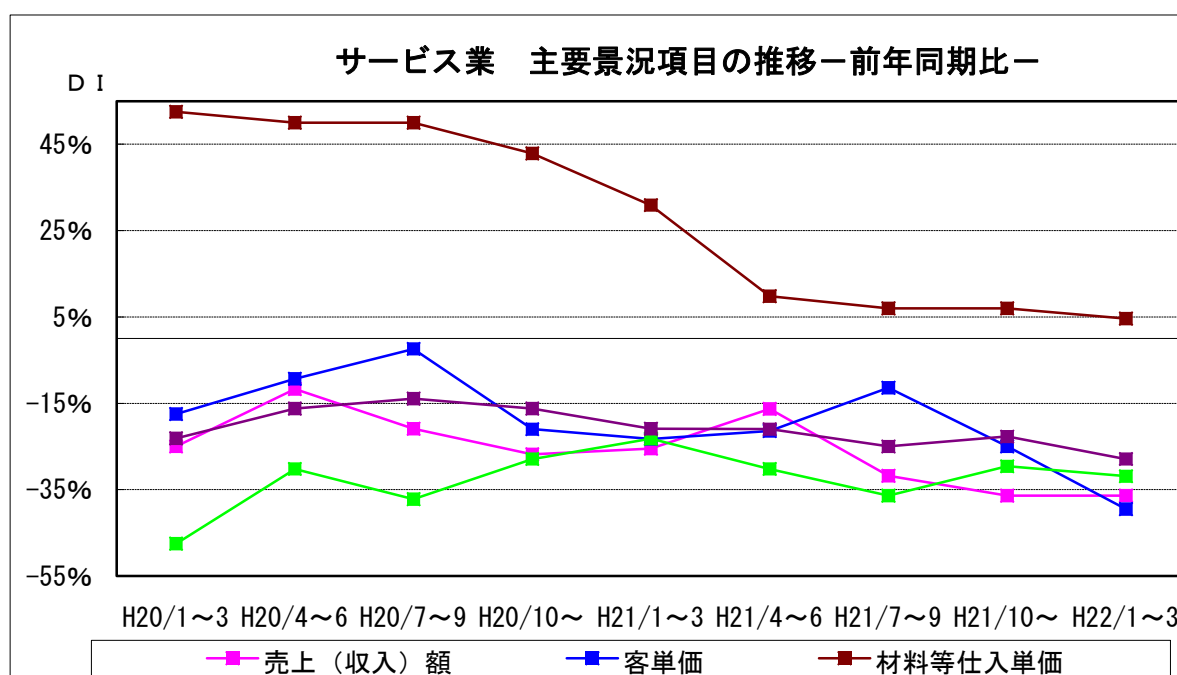
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス38.6。前期マイナス40.9から2.3ポイント上昇、小幅な回復。来期見通しはマイナス34.1と小幅な回復の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

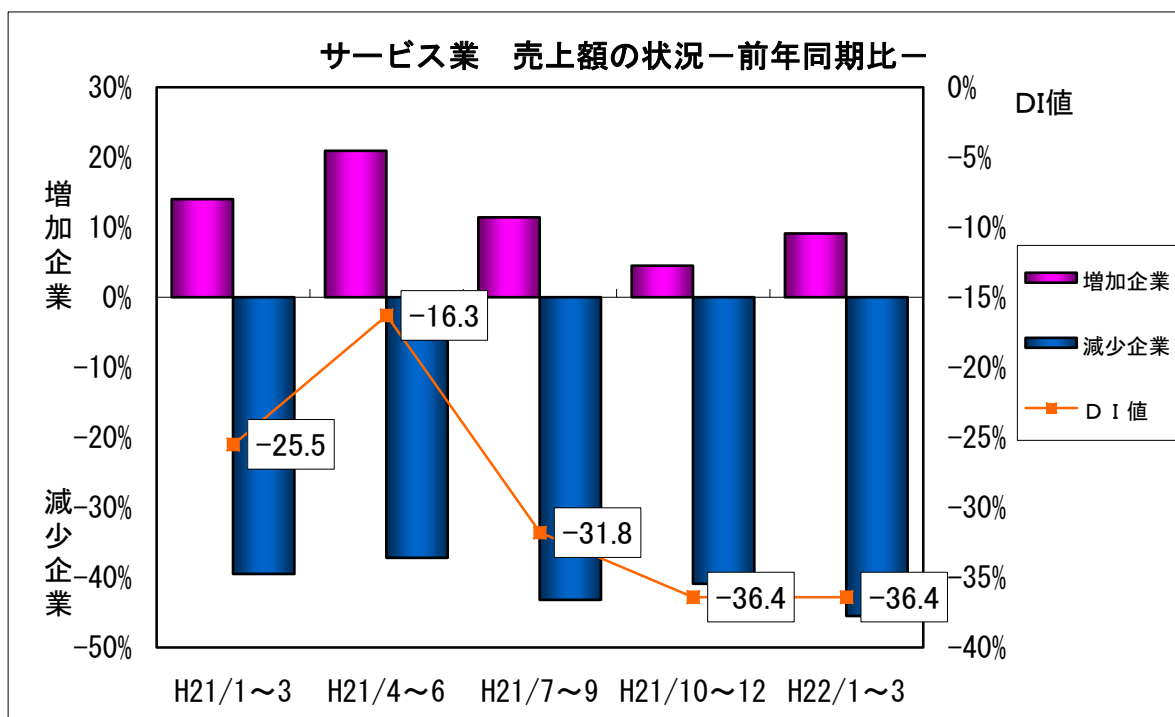
	前々期 (21年7月~9月)	前期(A) (21年10月~12月)	今期(B) (22年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲31.8	▲36.4	▲36.4	0.0	▲31.9
客単価	▲11.4	▲25.0	▲39.5	▲14.5	▲22.8
材料等仕入単価	7.0	7.0	4.6	▲2.4	2.3
採算(経常利益)	▲36.4	▲29.6	▲31.9	▲2.3	▲40.9
資金繰り	▲25.0	▲22.7	▲27.9	▲5.2	▲20.4



(2) 主要項目の概況

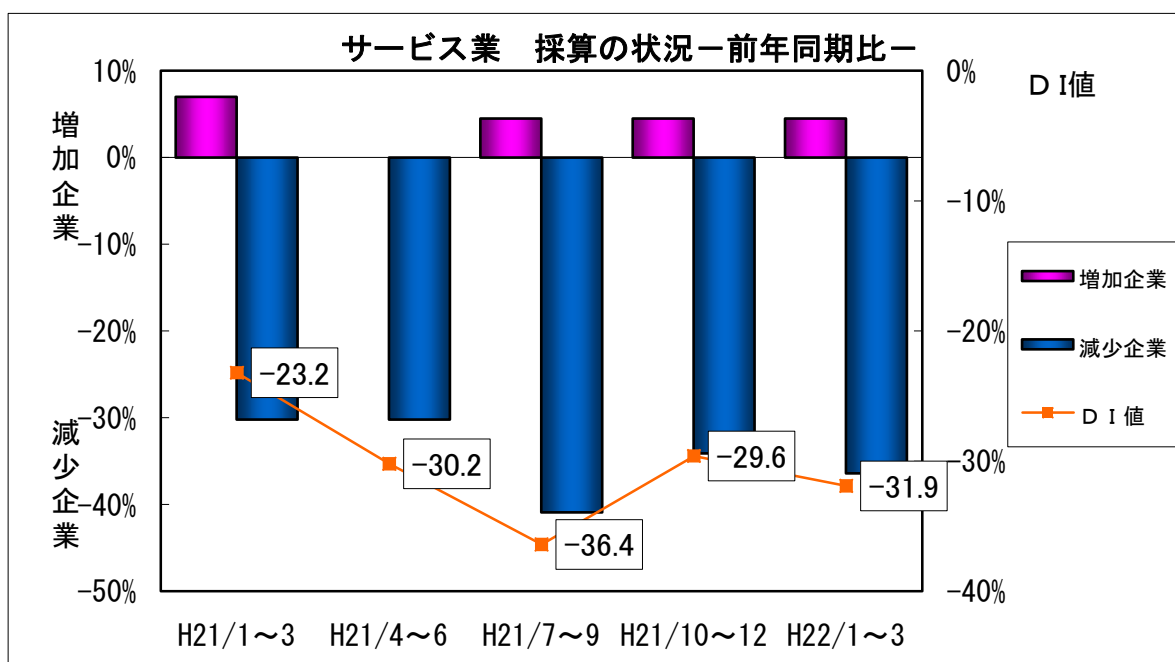
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス36.4。前期のマイナス36.4から横ばい。来期見通しは、マイナス31.9と小幅に回復の見込み。



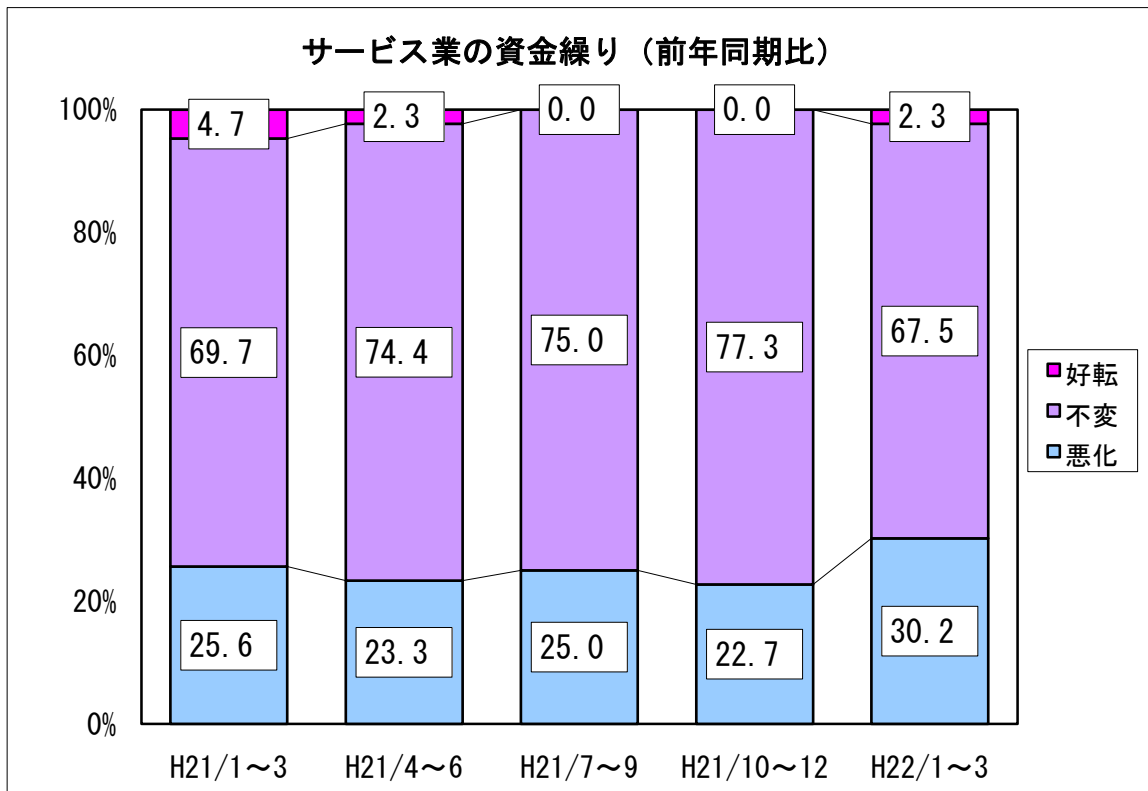
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス31.9。前期のマイナス29.6から2.3ポイント下降、やや悪化。来期見通しは、マイナス40.9と悪化の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 27.9。前期のマイナス 22.7 から 7.5 ポイント下降、悪化。来期見通しはマイナス 20.4 と回復の見込み。

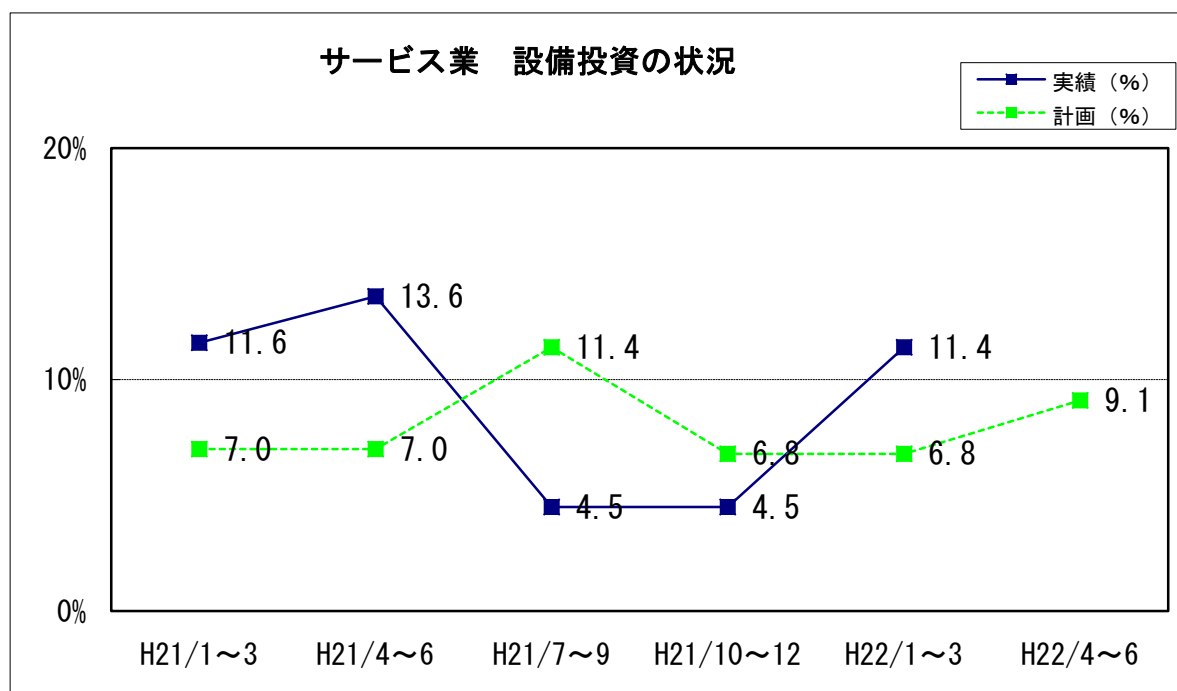


#### ④設備投資

##### 新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サ ー ビ ス	車両・運搬具	付帯施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数) (%)	2 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	42 95.5
今期実施 (実数) (%)	5 11.4	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	39 88.6
来期計画 (実数) (%)	4 9.1	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	40 90.9

今期設備投資を実施した企業は5社(11.4%)。前期(平成21年10~12月期)の実施企業2社(4.5%)より3社増加。来期は4社(9.1%)が、建物、車両運搬具、付帯設備、OA機器への投資を計画している。

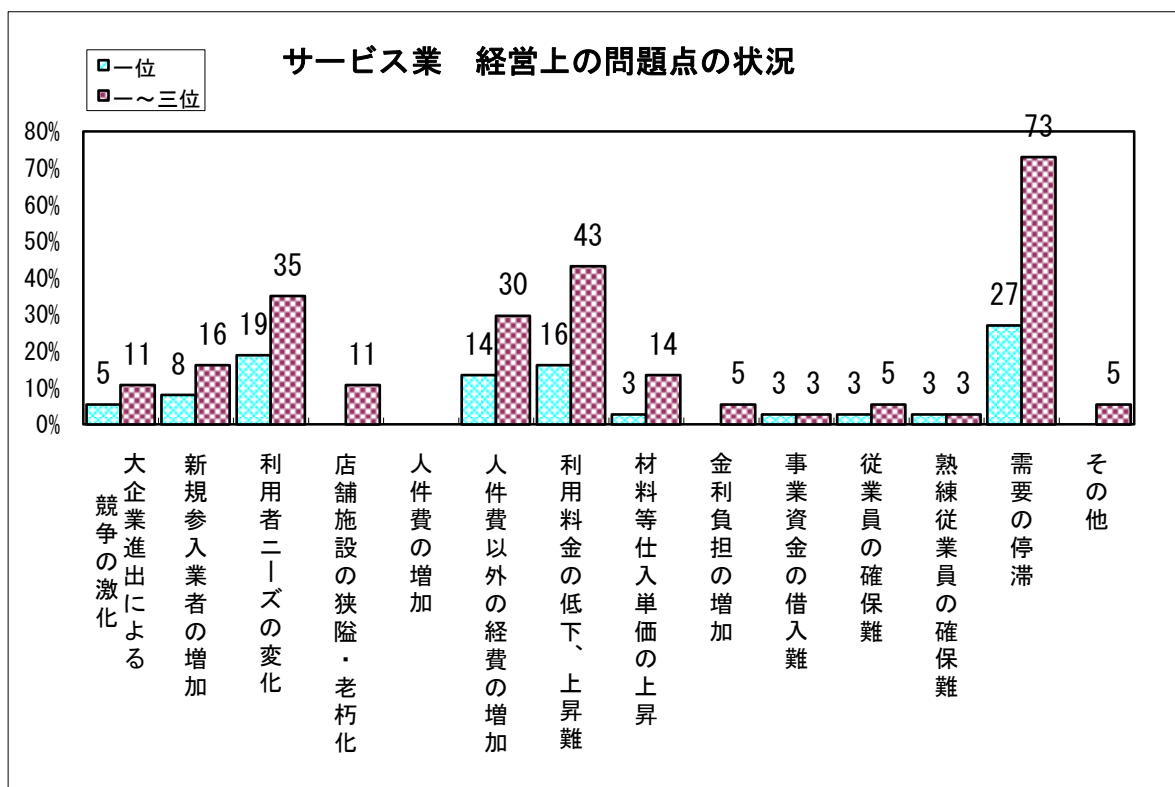


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 69.4%→今期 73.0%)
- ・ 「利用料金の低下・上昇難」 (前期 27.8%→今期 43.2%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 44.4%→今期 35.1%)
- ・ 「人件費以外の経費の増加」 (前期 25.0%→今期 29.7%)

となっている。



以上